

本宮市立小学校（本宮小学校他）でチルドレンファースト活動を実施

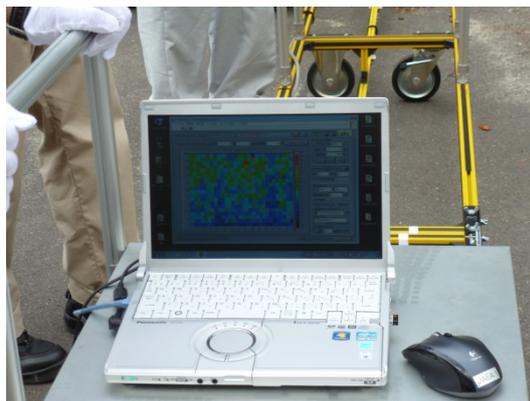
福島技術本部福島環境安全センター（センター長：石田順一郎）は、平成24年8月10日、本宮市教育委員会からのチルドレンファースト活動要請により、本宮市立の小学校（本宮小学校、本宮まゆみ小学校、和田小学校、白岩小学校）の除染作業に伴う事前測定に協力しました。

チルドレンファースト活動（文部科学省事業）は、福島県内の市町村教育委員会や学校からの要請に応じて、幼稚園や小中学校の教諭や父兄が行う除染作業等（除染計画策定含む）について、専門家（原子力機構職員）が助言や技術指導を行うものです。

昨年5月ごろに校庭等を除染しましたが、今回の放射線測定は、コンクリートやアスファルトの部分等に放射性物質が残っているか調べたいとの要望に基づき実施したもので、開発中の「面」として放射性物質の量を測定できるプラスチックシンチレーションファイバーを利用した放射線測定器の実証試験を兼ねて、駐車場、通路、玄関前等の放射線量の測定を行いました。今後本宮市教育委員会では、これらの測定・分析結果を参考に除染作業を行うこととしています。



今回は5m幅で「面」の放射線量を測定



測定値をリアルタイムでPC上に表示



別途サーベイメーターでも測定



機器の特長などを説明

チルドレンファースト活動問合せ先

日本原子力研究開発機構 福島技術本部 福島環境安全センター

電話 024-524-1060